



# ぽかぽか



謹んで新年のご挨拶を申し上げます。

昨年は、一昨年に続き、新型コロナウイルス感染症の対応に翻弄された一年でした。その一方で、コロナ禍において行われた東京オリンピックでの日本人選手の活躍は、閉塞感を感じていた私たちの心を明るく勇気づけてくれました。新型コロナウイルスに対する環境の変化により、目に見えない不安やストレスを抱える状況は続きますが、感染対策の意識と新たな生活様式が日常に定着し、乗り越えられることを信じております。皆様にとってより良い年でありますようお願い申し上げます。

さて、医療福祉支援相談室は、新年をソーシャルワーカー7名（1名産休）、ケアマネジャー7名、事務員1名の計16名でスタートいたしました。

ソーシャルワーカーの退院支援やケアマネジャーの居宅介護支援は、依然として感染対策により、対面の面接や訪問を制限し、ご不便をおかけしていることと思います。カンファレンスも縮小・制限を設けて対応させていただいている状況の中で、対面のカンファレンスに代わり、パソコンやタブレットを用いたオンラインでのやり取りが大半を占めるようになりました。

患者様やご家族が不安なく今後の生活をお送りいただけるよう、患者様の状態を的確にお伝えし、どのような支援が必要かを話し合い、限られた環境で連携に支障がないよう日々取り組んでおります。しかしながら、非対面ゆえの連携の難しさを感じる場面も多く、私たちの「伝える力」の大切さを考えさせられます。「コミュニケーション力」や「伝える力」を高めていくと共に、私たちの職種が、「人」と「人」とを結びつける仕事だということを再認識し、支援に努めたいと思います。



今年は、「寅年」です。<sup>コケツコシ</sup>虎穴虎子の姿勢で、困難な状況を乗り越えられる前向きな気持ちで業務にあたる一年を目指してまいります。

相談室一同、本年もどうぞよろしくお願いいたします。

（医療福祉支援相談室室長 池田 玲子）





# 渋沢栄一について



2024年から発行される新一万円札の肖像画に**渋沢 栄一**（1840～1931年）が決定しました。

**渋沢 栄一**は、江戸時代末期から明治・大正・昭和期にかけて活躍した実業家で、現在の埼玉県深谷市で生まれました。水戸藩の学問に影響を受けたことや徳川慶喜（江戸幕府第15代将軍）に仕えたことなどから、茨城県ともゆかりのある人物でもあります。2021年のNHKの大河ドラマの主人公としても記憶に新しい方もいらっしゃるのではないのでしょうか。



また、数多くの企業の設立に関わり、「日本の資本主義の父」と呼ばれ、第一国立銀行（日本で最初の銀行）・鉄道事業・その他様々な会社や学校等の創設に携わりました。

そんな**渋沢**は、現在の福祉事業の土台を作り福祉の発展に大きく貢献した人物でもあります。そのいくつかをご紹介します。

- ・東京養育院（現在の**福祉事業の原点**となる施設）
- ・中央慈善協会（現在の**全国社会福祉協議会**）
- ・救護法（現在の**生活保護法**）
- ・全日本方面委員連盟（現在の**全国民生委員児童委員連合会**）

このような社会のため・公益のため、将来を見据えた支援が必要であると行動された信念に学び、私たちも日々より良い支援ができるようになりたいと思います。

皆さん、一万円札を出す時に「渋々・・・」と思われることもあると思いますが、**渋沢 栄一**の熱い志を思い出しながら、温かいお気持ちでお支払いをなさってください。



## 編集後記



あけましておめでとうございます。

今号では、「新年の挨拶」「渋沢栄一の紹介」を掲載させていただきました。

昨年に引き続き新型コロナウイルス対策に気を緩められない中で、新しい年がスタートしました。一日も早い収束と皆様の健康を祈念しますとともに、本年も役立つ情報や楽しんでいただける記事を丁寧に作り上げていきますので、宜しく願いいたします。

（脇田・齋藤・小林・中埜）

### ★ ご意見・ご連絡先 ★

社会医療法人 恒貴会 協和中央病院  
医療福祉支援相談室  
発行責任者 池田 玲子

〒309-1195  
茨城県筑西市門井1676番地1

TEL 病院代表 0296-57-6131  
居宅介護支援直通 0296-57-7205  
医療福祉相談直通 0296-57-7230  
(休日・夜間 090-6935-3337)

FAX 0296-57-4676  
URL <http://www.kyowachuo.jp>  
Eメール [renkei@kokikai.com](mailto:renkei@kokikai.com)

